

# グループホームこいこい 地域連携推進会議 議事録

令和 8 年 2 月 25 日（水） 15 : 00 ~ 16 : 30 食堂

## 1. 開会挨拶

金村理事長より挨拶

「お忙しい中ありがとうございます。雨が降ってなかった良かった。」

## 2. 出席者紹介（構成員の自己紹介）

紹介の後、一言挨拶の言葉を頂いた

入居者代表 石川千賀子 様

ご家族代表 池田利元 様

地域の関係者 元民生委員 木村道子 様

松前町障害福祉課担当者 井ノ口早奈枝 様

「松前町内で障害者施設が 2 つでしたが 3 つ目が出来ました。精神障害と知的障害者の施設です。」と情報共有。

こいこい管理者より

「去年度の会議で点字ブロックが前の道にあれば安全で助かるという意見がありましたが、すぐに取り組んでくださり、現在は白線の上に点字ブロックのようなわかりやすい形が出来ました。安全性の上でも、大変助かっています。」

時間を間違え、少し遅れての参加となりましたが

地域の関係者 民生委員 弓立清弘 様

初めて参加の弓立様には資料 3 「地域連携推進会議」の資料をお渡しした。

弓立様より構成員の承諾書を提出していただいた。

## 3. 地域連携推進会議の趣旨の説明

地域と事業所が連携すること、利用者と地域との関係作りにより、利用者と地域の方との関係づくり（地域の人への施設や利用者に関する理解促進）、サービスの透明性・質の確保や、利用者の権利擁護を推進することである。利用者が質の高い支援が受けられること、事業所は地域で運営がしやすくなるという効果がえられると説明。

地域連携推進員の役割は、施設等が行うサービスや利用者の暮らしを評価することではな

い。施設を訪問し、気になることがあった場合は、施設の職員や連携推進会議の場で、伝えてほしい。障害者虐待防止法に定める障害者虐待に気付いた場合は、気付いた人には市町へ通報する義務がありため、必ず松前町役場 障害福祉課へ通報してほしいとお願いした。

入居者様の中には、プライバシーに関することを他者に知られたくない方や、自分の居室を見られたくない方がいらっしゃるため、無理に入居者様の個人情報を聞いたり、本人様や施設の了承がないまま居室に入ったりしないようにご注意くださいとお願いした。

## 4. 施設見学

生活の場であるので、プライバシーを尊重して欲しいと構成員の方々にお願いした上で、庭、1階、2階を管理者や説明しながら見学。入居者代表の石川さん自ら居室を見せてくださる。また、男性入居者の居室も見学させて頂く。

職員は、居室にはプライバシーを優先するために勝手に出入りしないように心掛けている、入居者様は外出時や夜は鍵を閉めていると説明。

近くにあった たまご屋さんが無くなり、居酒屋さんが出来る情報が話題に出た。

## 4. 設等・地域の連携

近隣の方よりの苦情は入ってないことを説明。

構成員の方より別の障害の施設では散歩していると奇声をあげている人がいるなどの話を聞いているが、こいこいのことは聞いていない。

地域の文化祭や選挙、カラオケ交流、包括支援センターの「健康体操講座」に入居者代表者が参加して健康増進活動に役立てていると報告。

## 5. 施設等やサービスの透明性、質の確保

日常生活について

外出は自由。(各自 契約しているガイド事業所に連絡し予約)

7:30 朝食 12:00 昼食 18:00 夕食 入浴は13時より順次入浴 お湯は一人ずつ入替し、入浴順は朝食時に入居者間で順番決める。入浴後に次の方に伝達。

水曜日、日曜日 10時~11時まで自由参加で準備体操、ラジオ体操、コロバンド体操、まっさき体操、口腔体操など行い、しりとりなどの頭の体操を行っている。

「小春」に2か月に一度、貸し切りでカラオケの会を開催している。

22時に夜間巡回し、安全確認を行う。薬の管理が出来ない方はサポートしている。  
と報告。

## 施設等やサービスの透明性・質の確保

決算書の内容を要約。

1. 令和6年度（R6.4.1～R7.3.31）

収益 23,269,621円

費用 25,587,171円

利益 △2,317,550円

※費用のうち2,753,751円は減価償却費で

金銭の支出は伴いませんので資金繰りに問題なし。

2. 令和7年度前半（R7.4.1～R7.9.30）

収益 12,235,734円

費用 10,101,310円

利益 2,134,424円

※費用のうち1,603,000円は減価償却費引当金ですので

金銭の支出を伴いません。前期より経営状況が改善していることを資料配布し、報告。

理事長 金村よりクーラーを一日中つけっぱなしで、暑いにつけないでくださいとは言えないし、困っている点もある。物価高、報酬単位が上がらないので困っている。

構成員の方より外出中などこまめに消すなどお願いしたらよいと提案あり。水は豊かな街だ。水道代は安いなどの意見もあった。

## BCP（業務継続計画）の策定状況について

感染症対策、災害対策のBCPを策定し、随時記載内容を検討し、訂正を行っている。また、職員間で対応の流れの確認や訓練を行っていると報告。

民生委員の構成員の方に、災害時には一人で7名の入居者様を誘導するのは難しいため、前の道を通って避難所に移動する地域の方にご協力いただき、北伊予小学校までは少し距離がある道のりなので、一緒に避難行動をさせていただきたいとお願いを伝える。また、地域の方がこいこいに声掛けてくださると有難いとお願ひした。

また松前町福祉課 構成員の方より、要支援者名簿から外れているため、地域の方でこいこいに声掛ける方が決まっていると助かる。どう安全に避難するか、ご理解して下さっていると有難い。

民生委員の構成員の方より消防団の詰め所も近い。消防団の詰所には3団体 第4分団となっている。

理事長 金村より災害レベルにもよるが、ここにいる方が安心なこともある。

松前町福祉課 構成員の方より、川が氾濫するなどあれば、ここは2階建てなので安全かもしれないと意見があった。

## 6. 利用者の権利擁護

### 事故報告

救急車対応の事故は発生が令和4年8月以降は発生していない。

身体が傾き、座れない状態と急変し、誤嚥など命の危険が伴う恐れがあり、令和7年12月3日ショートステイ利用となり、12/26介護施設に入居された入居者様の経緯を説明した。今後は世話人には身体介護の研修実施、医療機関との連携に関して最善の方法を検討していると報告。

### ヒアリハット

個人情報などの関係で口頭にて17件報告。

### 支援者の様子

月に一度 ミーティングにて入居者様の状況や支援について情報共有している。

ミーティング時に支援会議、研修（月研修、衛生委員会、虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会、虐待防止チェックシート記入）を行っている。ミーティング前に庭の掃除や毎日出来ない片付けを全員で行っている。

## 7. 意見交換（16：04）

ひまわりバスの本数が増える、ダイヤモンドタクシー（乗り合い）の利用が新聞で報道されていたので、便利になるのでうれしい情報であった。ダイヤモンドタクシーは利用者とガイドが同乗しないといけないので二人分の支払いになると負担があり、通常タクシーと変わらない金額となるため、障害者割引など適応されると利用しやすい。クリスマス会時に田中町長様に要望はお伝えした。

来年度4月より利用可能だと思うが詳細が公表されていないため、後日、料金など公表があるだろう。構成員の方より経験談披露。事前予約が必要で、飲みに行くときに利用したが帰りに22時位まで利用できた。

構成員の方より体調が悪く食事に困った時に麦畑に連絡し、配達してもらって助かった、移動スーパー、配達弁当など利用できると助かるという話題。松前町役場にて毎週金曜日

に12時から13時 ハートピア、ラビアント、北黒田の亀などの販売されている情報。  
徳丸でもセブンイレブン、ローソンなどコンビニでお弁当も購入できるし助かっている。  
選挙について、家族代表の構成員の方より他県では送迎バスなど選挙できる環境にしているところもある。郵送での選挙投票、期日前投票などの意見が出た。まずはグランフジでも松山では出来るので、エミフルでの投票を試みて欲しい。  
入居者代表の構成員より、ここで暮らせることの感謝、ここに来てから選挙には欠かさずに行っている。皆様に感謝していると言葉あり。  
訪問演芸などは呼んでないのですか？と質問あった。以前も催しをしていたがセラピー犬を呼んで癒されるイベントを開催しようか。  
色々な意見交流が行われた。

## 8. 閉会挨拶

構成員の木村道子様、今後も継続して続けてくださることを了解してくださる。